

遺伝資源へのアクセスの円滑化と 名古屋議定書への対応

日時：平成29年9月6日(水) 14:00-15:30

場所：京都大学 吉田キャンパス 本部構内 学術研究支援棟
地下1階会議室 (キャンスマップ本部構内61番の建物)

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r_y

(〒606-8501 京都市左京区吉田本町)



13:30 : 受付開始

14:00-15:30 :

「遺伝資源へのアクセスの円滑化と名古屋議定書への対応」

(一財)バイオインダストリー協会 生物資源総合研究所 井上 歩 所長

【講演内容】

- ・日本の名古屋議定書締約国入りに伴い、国内措置であるABS指針※が施行(平成29年8月20日)され、**指針に基づく報告が必要になります**。
ただし、研究者は、ABS指針の適用範囲に関係なく、**遺伝資源を取得する際は、遺伝資源提供国の法令を遵守する必要があることは従来とかわりはありません**。
(「生物の多様性に関する条約」は平成5年に発効)
- ・本セミナーでは、バイオインダストリー協会 井上歩所長をお招きし、「遺伝資源へのアクセスの円滑化」「資源提供国の法令」「産業上の利用に際しての留意点」等についてお話いただきます。
- ・海外遺伝資源の関係者の方だけでなく、産官学連携部門等の方も、有用な情報を得られる機会ですので、是非ご出席ください。

※遺伝資源の取得の機会及びその利用から生ずる利益の公正かつ衡平な配分に関する指針

申込みは、E-mail(event-respo@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp)宛てに、

件名：9/6名古屋議定書セミナー参加申込み と記載し、お名前、ご所属、部署/役職、連絡先(E-mail, TEL)をご連絡ください。

(本セミナーの詳細は、http://respo.rp.kyoto-u.ac.jp/info/event_public/info_972 をご覧下さい)

(申込締切 8月31日〔木〕) (参加無料、定員になり次第締切とさせていただきます)

主催：京都大学 研究倫理・安全推進室(RESPO) HP: <http://respo.rp.kyoto-u.ac.jp/>

E-mail: respo@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp TEL: 075-753-5601、FAX: 075-753-5604

共催：ライフサイエンスコンプライアンス研究会(ReCoLiC)

HP: <http://respo.rp.kyoto-u.ac.jp/recolic> 、E-mail: life-respo@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

